

汚辱の物語を、いま



インタビューの途中、抱き合っている元慰安婦花さん(左)とジャンヌ・ラフさん

8日、都内のホテルで

中国・オランダの元慰安婦証言

ハワイ真珠湾攻撃、マレー半島上陸から五十一
年の八日、大戦中慰安婦
だったことを告白するた
めに初来日している中国
人、オランダ人女性らが朝
日新聞記者との会見に応
じた。「憎しみと悔しさを
世界に訴えたい」と口
をそろえ、九日に東京・
水道橋のカンパニーで
開かれる市民集会「国際
公聴会」でも証言する。
各地では今年も平和集会
が開かれ、日本が与えた
戦争被害の実態を究明
し、戦後補償を問い直そ
うとする動きが目立っ
た。

右耳に暴行の跡 万さん

中国・山西省に住む万愛
花さん(68)が元慰安婦であ
ることを名乗り出したのは今
年の秋。近くの小学校の教
師が実態調査を始めたのを
知って決心したという。
万さんの証言や支援者の
聞き書きによると、十五歳
のある日、男の集団が突然
やって来た。山西省内の
「チンコンシアツン」とい
う、日本人が多く住む集落
に連行されたという。部屋
に閉じ込められ、日本兵が
昼間から頻りに出入りし、
暴行を受けた、と話す。
赤ら顔と長い歯がある将

検診の医者も... ラフさん

オランダ人のジャンヌ・
ラフさん(68)は、「インド
ネシアの収容所から連行さ
れて慰安婦になった。アジ
アの女性の告白を新聞で知
って、私の物語もさらけ出
さなければならぬと思っ
た」と話す。
ジャワ島・スマランの生
まれ。一九四二年(昭和十
七年)三月に日本軍が上陸
し、オランダ軍の降伏とと
もに、ほかのオランダ民間
人たちと一緒に収容所に入
れた。

四四年二月に「十七歳以
上の独身女性を整理しろ」
と命令され、トラックに乗
せられた。当時二十一歳だ
ったラフさんは慰安所で降
ろされた。ラフさんら七人
は居間で抱き合っていた
が、一人ずつ個室に連れて
いかれ、叫び声が響いたと
いう。全員の写真がラウン
ジに飾られ、日本の花の名
前で呼ばれた、とも話した。

「検診を受けるたびに医
者からも暴行された。恐怖
は三月月経といふオースト
リアで小学...先生をし
た後、夫と暮らす」

町)が他人の名前を使って
新聞に投書していた問題
は、郵政省信越郵政局(長
でにわかった。「偽投書」を
指示したのではないが、
これが一部郵便局での「行
けられていた。政府税制調

放射能レベルの低い放射
性廃棄物を地中に埋めて処
分する国内初の施設「低レ
「体が弱り、川に投げ込
まれたところを老人が助け
てくれるまで」悪夢は約二
カ月間続いた。証言の内容
から、一九四三年(昭和十
八年)末から四四年にかけ
ての出来事らしい。「子供
もできない体で、いまは独
り暮らし。子守やマッサー
ジで生活しています」

ベル放射性廃棄物埋設セン
ター(青森県上北郡六ヶ
所村)に八日午前、最初の
廃棄物が運び込まれ、操業
を開始した。
この日は、廃棄物の専用

運んできた千四百八十本の
ドラム缶を、専用トラック
で次々と施設内の管理建屋
に運び込んだ。

残留日本人孤児が離日



肉親捜しのために来日し
ていた中国残留日本人孤児
たちが八日午前十時すぎ、
成田発の日航機で北京へ向
かった。三十三人のうち、
身元が確認できたのは四人
だけ。後は、肉親ではない
かと名乗り出た人と対面調
査はしたものの別人と分か
ったり、何の手掛かりもな
いままだった。十五日間
の滞在中、孤児たちの心は
めまぐるしく揺れ動いた。
王敏明さん(推定四七)
は「私たちは中国では中国
人として扱われず、日本で
も日本人とは見られない。
でも、必ず日本に帰って来
たい」。永住帰国をする
か、中国にとどまるか。孤
児たちの戦後は終わらな
い。

訪日調査を終え離日する中国残留孤児たち
＝8日午前、成田空港第2ターミナルで

JR無資格運転 北海道と 貨物でも

大卒新入社員が研修中に
無資格運転していた問題で
JR貨物は八日、東海、道
中央、東北線など約二千線
区で五千三百人が機関車を運
転していた、と発表した。
この日、JR北海道でも明
らかに、JRグループ

七社すべてで、大卒新入社
員計六百人が無資格運転を
していたことになる。
JR貨物によると、八八
年度から今年度までに研修
を受けた大卒新入社員百三
十七人のうち五十三人がデ
ィゼルや電気機関車の運
転席に座って、速度調整す
るレバーに触れていた。実
質的には指導運転士が手を
添えて操作したという。
運転した線区は東北、中

JR北海道は八日、九一
年に、研修中の大卒新入社
員二人が無資格運転をさせ
ていたと発表した。運転し
たのは、いづれ「館線の
回送列車で、...に乗って
いなかった。

最高	最低
17.5	13.5
16.5	12.5
15.5	11.5
14.5	10.5